

《セミナー》

ホログラフィック顕微鏡セミナー

科学分析支援センター 足立 明人

開催日時： 平成 29 年 7 月 11 日(火) 16:00～17:30

協力： (株)エル・エムエス

出席者： 9 名

ホログラフィック顕微鏡とは、細胞内部の屈折率の違いを 3 次元的に計測し、高精細な細胞内部のデジタルイメージを映し出すことが可能な顕微鏡である。これまで生細胞の 3 次元像は、蛍光物質などのラベルを用いた方法があったが、励起光のレーザーや蛍光物質自身の毒性などにより細胞にダメージを与える、侵襲的な方法を取らざるを得なかった。ホログラフィック顕微鏡により、非侵襲測定が可能となり、生きた細胞の状態だけでなく、細胞分裂やアポトーシスなどの生体反応や様々な薬物などへの反応を、より生体に近い状態で観察することが可能となった。今回のセミナーでは、ホログラフィック顕微鏡の原理、様々な実験例などをスライドで説明するだけでなく、ホログラフィック顕微鏡を用いて、持参したサンプルの観察を行った。本セミナーは、参加者にとって最新顕微鏡に触れる絶好の機会となり、有意義な情報提供の場となった。

